

記入例

行政財産使用許可申請書

玉野市長 柴田 義朗 殿

令和 年 月 日

使用財産	所在地 玉野市宇野△△-□番地先	名称及び数量 ●●●●● ○×△=□□㎡
使用目的	宅地への進入路として	
使用期間	令和 年 月 許可日～令和○○年△△月□□日	
工事施工期間	令和 年 月 令和 年 月 ○○年△△月□□日～○○年△△月□□日	工事施工者 TEL ○○○○ ○○建設 担当 ○○
申請者	住所 玉野市宇野○丁目△△番□号	氏名 (電話) ○○ △△
農業土木指導員	住所 玉野市宇野○丁目□□番×号	氏名 □□ ××
	住所	氏名
使用数量（求積図及び断面図） 別添のとおり		

施行場所の地番を記入すること
※農道・水路の場合、接する箇所（地番）の地先として記入すること

工事施工者が決まっていない場合は、未定と記入すること

農業土木指導員に記入してもらうこと
※農業土木指導員が存在しない地区は、地区長（自治会長など）に記入してもらうこと

※添付書類について
・位置図
・公図
・平面図
・求積図
・断面図
以上を2部用意すること

使用地付近見取図（使用位置と方位をはっきり入れること）

別添のとおり

現地調査の状況